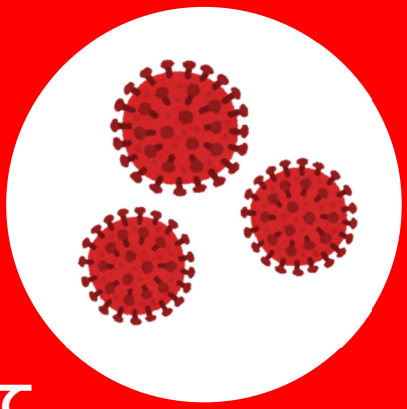
2020年度 熊本学園大学水俣学研究センター 第17期公開講座

コロナ禍との闘い
ウイルスとの共生



アフターコロナの生き方、社会のあり様を見据えて

昨年末、中国湖北省・武漢市に端を発したと言われる、新型コロナウイルス(SARS-Cov-2)による感染症(COVID-19)は、この半年で世界中に蔓延し(188国・地域、確認された感染者22,059,933人、死者779,557人：8月19日現在)、終息への道筋は見えてこない。「いのち」への大きな脅威であると同時に、日々の暮らし、地域の雇用や経済全体を揺さぶり、とりわけ社会的に脆弱な地域・階層・人々への大きな災禍となっている。
今回の公開講座では、「感染症」と向き合ってきた長い歴史の中で、「いま何が起きているのか」「何を学ぶことができるのか」「今をいきる私たちに、また社会に突きつけられているものは何か」について、共に学び、考え、議論していきたい。

2020年 9月29日 から10月27日 の 毎週火曜日

午後6時30分～8時30分　会場：エコネットみなまた（水俣市南福寺60）

9/29　**未知の"感染症"にどう向き合っていくのか ～ワンヘルス（One Health）の視点から～**
宮北隆志　熊本学園大学社会福祉学部 教授

10/6　**新型コロナウイルス対策～これまでとこれから～**　＊会場でのオンライン講演
和田耕治　国際医療福祉大学 教授

10/13　**感染症の洋の東西：コロナ自粛の経済学**
花田昌宣　熊本学園大学社会福祉学部 教授

10/20　**新型コロナ感染症　熊本県下の動向**
宮北隆志　熊本学園大学社会福祉学部 教授
新型コロナ感染症の予防と対策：開業医の立場から
髙野義久　たかの呼吸器科内科クリニック 院長

10/27　**新型コロナウイルス感染症と日々の暮らし**
水俣市の民生委員、介護支援専門員、調剤薬局経営者、こども園園長

＊新型コロナウイルス感染の状況によっては、 全て会場でのオンライン講演となる場合もあります
＊受講はすべて無料です。全講義受講者には修了証を発行します

お問い合わせ・お申し込み
水俣学現地研究センター 水俣市浜町2丁目 7-13
TEL 0966-63-5030　FAX　0966-83-8883
e-mail　m-genchi@kumagaku.ac.jp

主催：熊本学園大学 水俣学研究センター ／ 後援：水俣市・水俣市教育委員会